

第26回 岡大サイエンスカフェ



原子力発電設備の 安全性・危険性を考えよう

講師 岡山大学大学院自然科学研究科産業創成工学専攻
教授 鈴木 和彦

我が国では2010年で55基(4958万KW(総発電電力量の約23%))の原子力発電所が運転されており、アメリカ、フランスについて世界第3位の原子力発電保有国となっている。しかし、今年3月11日の東日本大震災の後、東京電力 福島第一原子力発電所では炉心溶融が起こり、その後に大量の放射性物質が漏出した。万一、原子力発電設備で事故が起これば、人々の生活に与える影響は甚大である。中国・四国地域にも原子力発電所が設置され、また、新たな発電所建設が計画されている。原子力発電設備の安全の仕組みはどの様になっているのであろう。なぜ、事故が起こったのか、原子力発電設備が安全か危険かを考えよう。



参加者募集

◆開催日時

平成23年10月4日(火)
午後6:00~7:30

◆開催場所

岡山大学創立五十周年記念館2階

◆申込先

岡山大学研究推進産学官連携機構

社会連携本部

TEL: 086-251-7112 FAX: 086-251-8467

E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp

氏名・年齢・連絡先は必ず明記してください

◆締め切り

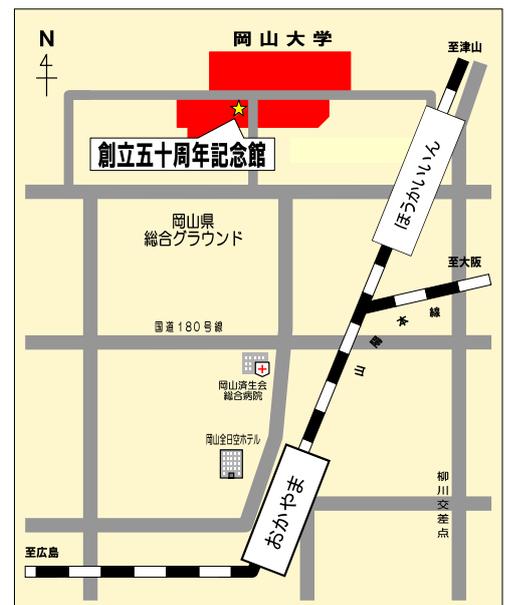
平成23年9月30日(金) 午後4時

◆参加費

無料(菓子・飲みもの含む)

◆問い合わせ先

社会連携本部 青山・松田 TEL: 086-251-7112



本催しはJSTイノベーションブランチ岡山の協賛を受けております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも